清楚彼女の快楽漬け

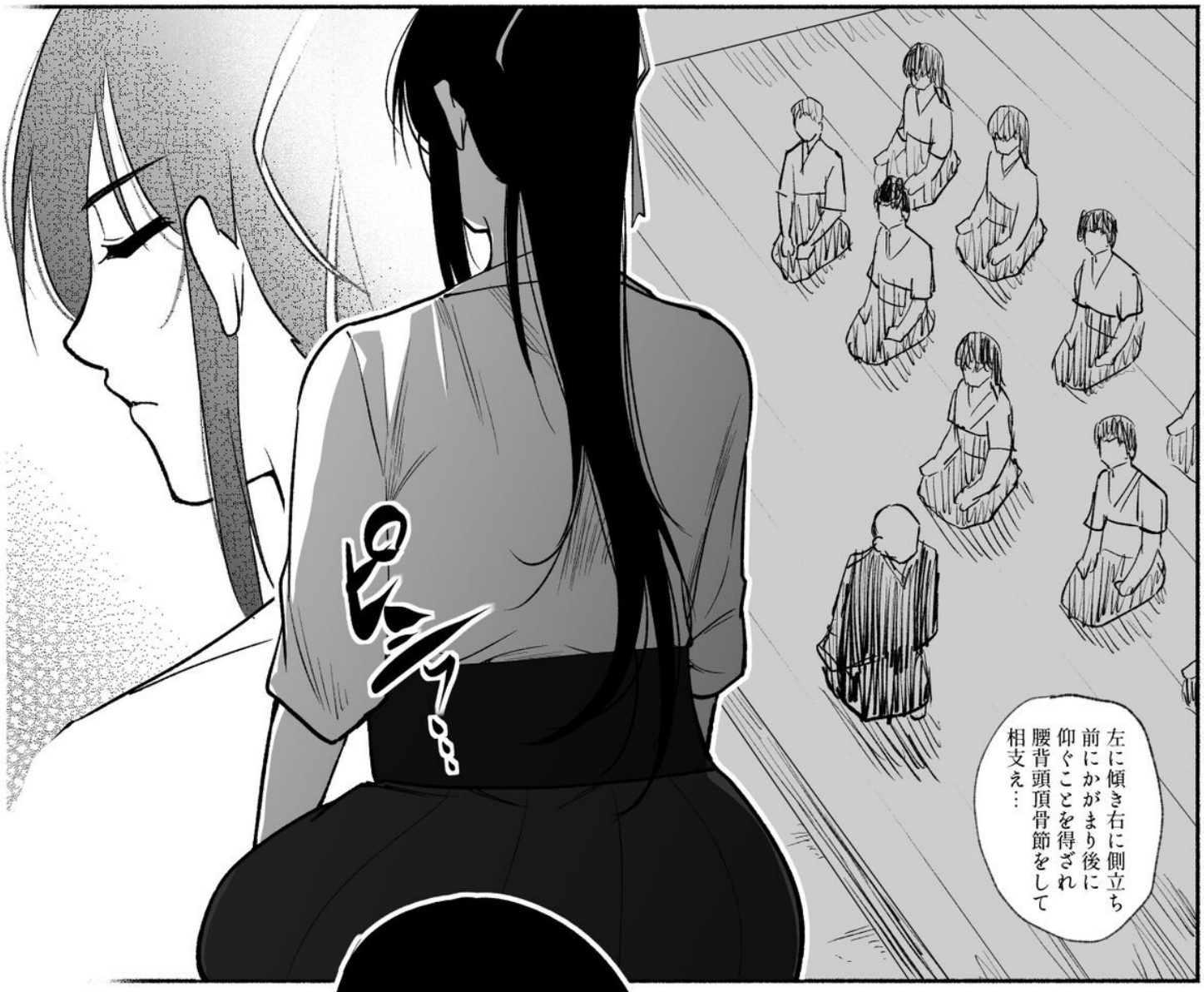


弓道部の強気な彼女

相沢 彩乃編

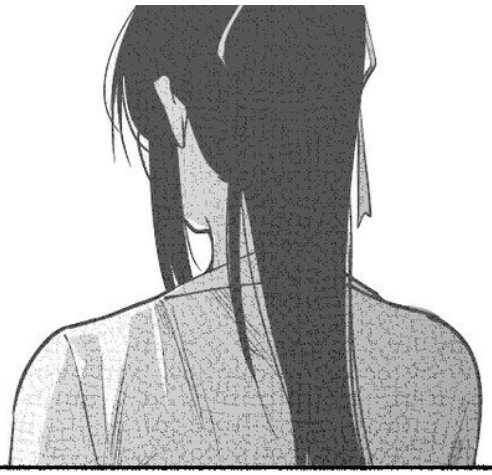

……
スー
ッ


すなわち
諸縁を放捨し
万事を休息し
身心一如にして
動静へだてなく
その飲食をはかりて
多からず少なからず
その睡眠を整えて
節ならず恣ならず


ピン…
左に傾き右に側立ち
前にかがまり後に
仰ぐことを得ざれ
腰背頭頂骨節をして
相支え…


彩乃さん…

彩乃さんは
今
何を考えてるんだ…？



いいよ

僕は昨日の放課後
彩乃さんに
4度目の告白をし

ついに
付き合うことを
了承してもらえた
わけだが……

今になって
不安に
なってきた

僕に彩乃さんの
彼氏としての器が
あるのか……？

彼女は弓道家の産まれで
幼い頃から弓道の英才教育を
受けてきた（らしい）

ここ遠山高校弓道部では
その才を遺憾なく発揮し
8月に行われた
全国高校弓道選抜大会では
準優勝の成績を収めた

一年生から
部長を務める
天才である……

彼女から見たら
僕なんて
（地区予選初戦敗退）
路上のチリ同然
だろう

どうして僕の
告白を受けて
くれたのだろうか
……
ひょっとして
からかわれてる
だけ……？

純心を弄び
振り回されてるのを
見たいだけとか…
いや彼女に限って
そんな……



考えても仕方ない

一緒に下校して彼女の気持ちを確かめなければ……！

相沢さん

さようなら

彼女はいつもこうだ

なんて素っ気ない

人付き合いを避け常に一人で行動してる…

人間関係が煩わしいのは分かるが

寂しくはないのだろうか……？

みよりん ご飯たべよ

うん♪ いいよー

…彩乃さん

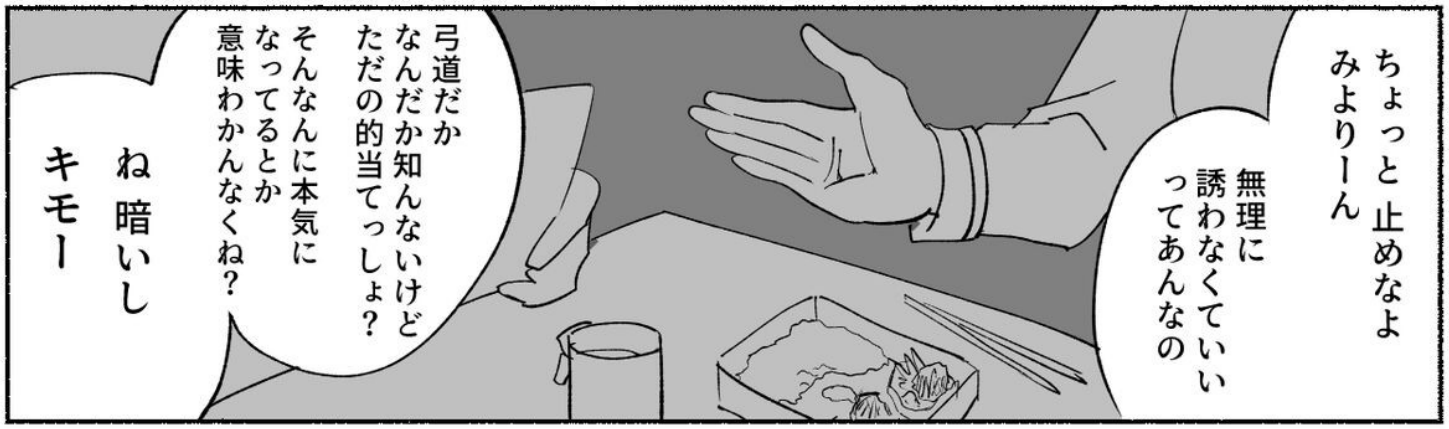
いつも一人だね…

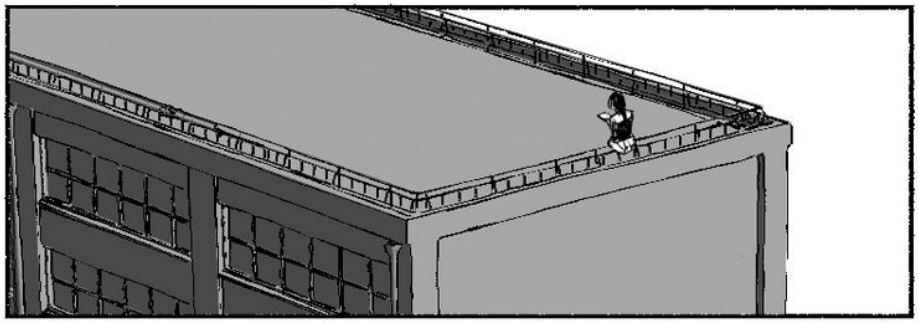
あー相沢？ 一人が好きなんじゃね？ ノリ悪いよねー

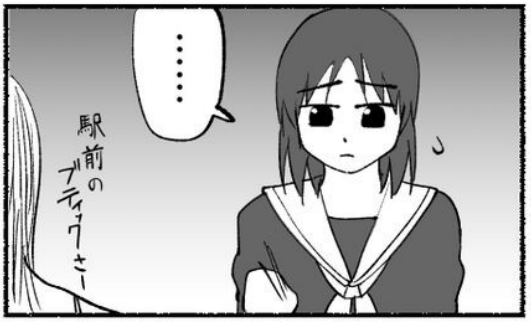
えっ

私ちょっと声かけてくる


相沢さん
ポロ…
良かったら
私達と食べない？
……っ
いいの……？
ボソ
もちろんだよっ！
一緒に食べよ♪
パァ
じゃ
じゃあ…
……
……
あ
ちょっと


ちょっと止めなよ
みよりーん
無理に誘わなくていいってあんなの
弓道だかなんだか知んないけどただの的当てっしょ？
そんなんに本気になってるとか意味わかんなくね？
ね暗いしキモー




……
駅前のブティック…


ピタッ


腹筋上部を鍛える
じゅーっ
呼吸法
精神を安定させ
充実させる


スッ




ス…
いって！痛えって…
くそ…
ギャハハ…
ねーわお前!!
ハァ…


ガチャ…
それさー
相沢だ
あいつ結構
いい体してるよな
な！地味だけど
顔もいいし
正直俺
ヤりたいわ
ならアタックしろよ
声かけたけど
目も合わせてくれ
なかったっつーの
ガハハ…
おい萩原！
相沢どう思うよ
あ？
相沢だよ！
根暗で弓道部の
あいつ
男いんの？
いねーだろ！
いっつも一人だし
お前が
口説けば簡単に
オとせんじゃね？
ほーん
カチャッ
興味なさそー
お前
他人の女じゃねーと
興奮しねーんだろ
寝取りヤロー


1万足んね
ごごめん
どうしても
2万までしか
……
お前うんこの件
バラされたくねェな？
死ぬ気で用意しろ
脱糞野郎
わ
わかったよ
……！
ドン
うっ
ポロ…
お！
恥ずかしい写真
あんじゃねー？
ネタ探そ
あっ…
ややめてよ
なんだお前の
フォルダ……
風景とかばっかだな
つまんな
ハメ撮りとか
ねーのかよ
三日後
払うから
必ず…！
あ
今の
相沢…？


あの…
じゃあね
あ
相沢さん
素っ気なくしないでよ
一緒に帰ろう…！
ごめんなさい…
弓道部は恋愛禁止の規則があるから
周囲に悟られないよう距離をとっていたのだけれど
不安にさせたかしら
そ そうだったのか……！
良かった……ということは一応彼氏として認められてるのか…？
ああのさ
聞いていいかな…？
何
相沢さんはどうして告白を受けてくれたの……？
僕のどこが好きなの…？

そんな恥ず…
気持ち悪いこと
言えないわ

キモ…

あなたこそ
どうして私に
告白なんかしたの

人に尋ねるなら
自分から言うのが
筋だと思うのだけど

ドドドド…

う…

ま 前にも言ったと
思うけど
僕が弓道を始めたのは
彩乃さんに憧れたから
なんだ

初めて彩乃さんの
弓を構える姿を見た時
僕は衝撃した

異常に高まった
集中力が空間を支配し
見てるだけで
手に汗が滲む

あんなに真剣に……

まっすぐ物事に取り組んでる
人を見たことが無かった

僕もあんな風に
自分の心に
真摯でいられたら
少しは胸張って
生きられるのかな
って思ったんだ

僕は入部する
前からずっと
彩乃さんの
姿勢を尊敬して
……

カァ
アー

彩乃さん？

よよく
そんな変な事が
スラスラ
言えるわね

恥ずかしい
人っ……!!

えっ

あの…

しまった

怒らせた
かな…

あ……
まずい……

佐藤君にだけ
語らせて
逃げてしまった

不誠実だと
思われたかな……


でも言えるわけない
そんな私を認めてくれる
あなたが好きなんて……


元から引っ込み思案で
内向的だった私は
弓道にのめり込むほど
その性質が
強くなっていった
人間関係を避け
弓道に専心することで
尊厳を保っている……
私に興味を持ち
話しかけてくれる
人がいても素直になれず
冷たい態度を取って
しまう……
そんな自分が嫌だった
でもあの人は何度私が
突き放しても
めげずに私の事を
気にかけてくれた……


まるで
母様みたいに
私の事を想って
くれた人……

佐藤君 私は……

安心できるの

あなたと居ると……

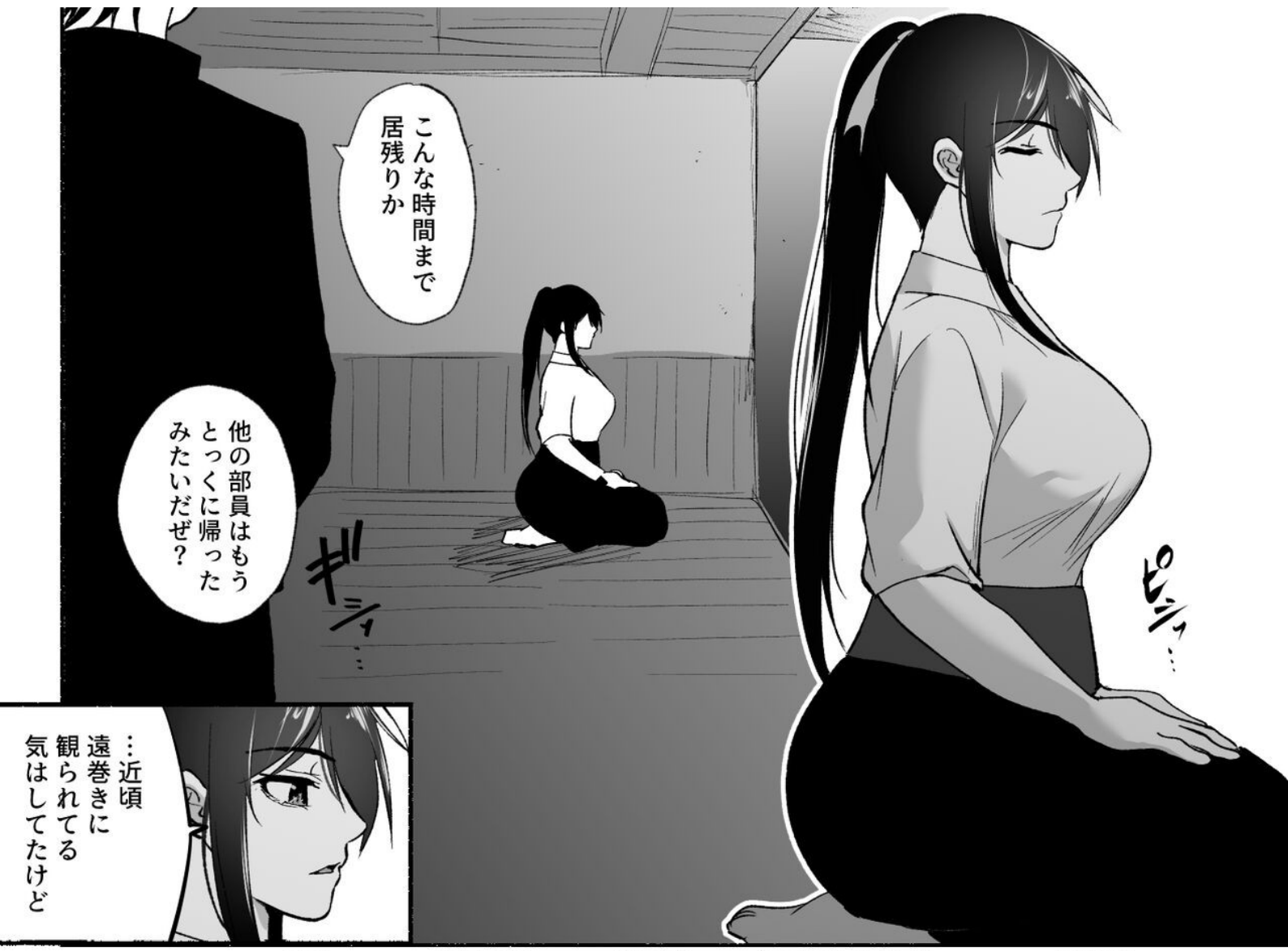
不器用な私だから

一歩ずつしか

歩み寄れないけど


許して欲しい
それが私だから……


どうしたんだろう……
佐藤君の隣に居るだけで
変な気持ち……
なにか嬉しい……
胸が暖かい……
ドキ…
ドキ…
彩乃さん？
いえ…
……
……


こんな時間まで居残りか
他の部員はもうとっくに帰ったみたいだぜ？
ピシィ…
ギシィ…
…近頃遠巻きに観られてる気はしてたけど


貴方だったのね
萩原庸介君
さすが天才 弓道部
一瞬 カメラを向けただけで察知される勘の良さには恐れ入ったよ


パラ…
だがそんな強者も
シャッターチャンス
色恋沙汰に夢中になればただの人…か
弓道部は恋愛を禁止してるそうだな
過去には規則を破った生徒が退部処分を受けたとか……
キビシーねェ

部長という立場でありながら部員間での不純異性交遊

退部程度で済めばいいが…

どうなってしまうことやら

そんな事まで調査済か

何が望みなの

なーに簡単さ

彩乃 お前……

俺に抱かれろ

そんなっ

俺にその豊満な躰を許してみろよな？

テメェの竿の使い方も知らねえあんな鼻タレにはもったいねェぜ

俺ならお前をもっと輝かせられる……

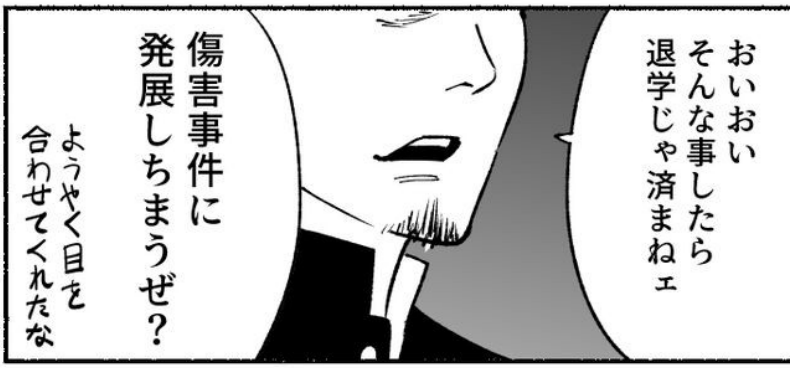
ムニィ…

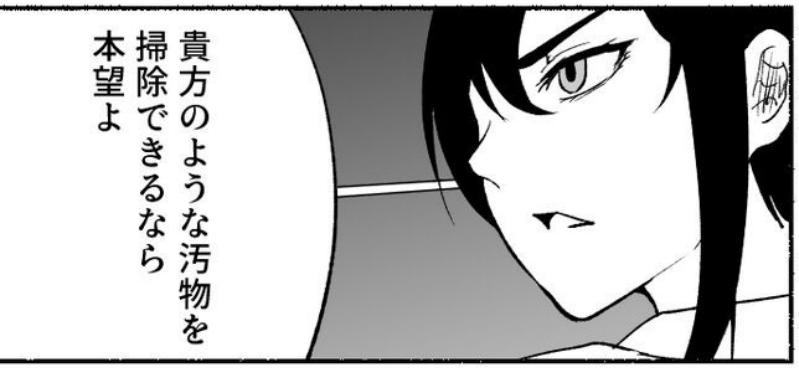
ダッ

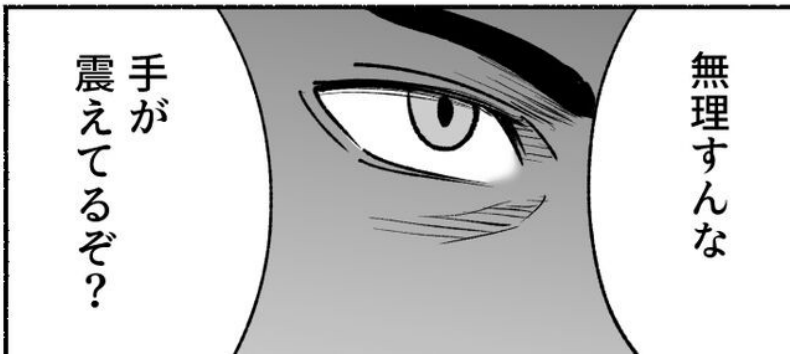
…下衆ね

貴方のような劣等種を身体に宿そうものなら内側から腐ってしまうわ


この私に下賤な取引を
持ち掛けるなんて
風穴の一つ
開ける覚悟は
あるでしょうね


おいおい
そんな事したら
退学じゃ済まねェ
傷害事件に
発展しちまうぜ？
ようやく目を
合わせてくれたな


貴方のような汚物を
掃除できるなら
本望よ


無理すんな
手が
震えてるぞ？


くっ…
カタカタ…

的当て遊びじゃ
身につかねんだよ

人を射る覚悟
なんてな……

萩原 庸介

全国高校空手道
選抜大会 優勝

この男に
ハッタリは
通じないか
……

貴方ほどの男が
どうして不良風情に
成り下がったの

下らねーんだよ…
決められた
ルールの中での
比べっこは

それに
俺は

いい女抱いてる時の方が

よっぽど満足感を
得られる性質(タチ)みたいでな

他人のモノだと特に

ギンギン…

ここじゃ
なんだ

よそへ
行くか…


こりゃ上物だ
形といいハリといいいただきまァ～す
……ッ
もみっもみ♥
ちょっと待って
レギュレーションを明確にしておきましょう
一度……
一度だけゴム有でなら許すわ
それ以上はダメ…
わかったよ
一発だけな
終わったら写真はデータごと消してやる


致し方ない
この男にはなんとしても口を閉じて貰わなければ…
佐藤君
ごめんなさい
……
私が私らしく生きるため……
そして近頃弓道の腕を上げてきた貴方のためにも
ここは我慢するしかない……
いやらしい触り方……おっぱいの具合を確かめるように
もみもみっ
ハァ
ハァ
……っ
すっかり乳首勃起してるぜ？大丈夫か？
ん…
してな…っ♡
ムリムリ♡
ギュ～♡
あ～肌ざわり最高……
絹みてーにスベスベでもっちもちなおっぱいしてるじゃねーか
佐藤の奴この体堪能しないなんて頭おかしーんじゃねーか？
デート中も全然ボディタッチしねーし
ややめて
貴方みたいな性獣と一緒にしないで…！
ハァ
気色悪い…人を性的な目で見て
こんな最低な人に体を許さなきゃいけないなんて…


どれ
そろそろ…
ひゃうっ!?
おい なんだよ
今の声は
感じてんじゃ
ねーか?
ち違……
今のは……
なんに…
今の……
乳首
摘まれた
瞬間……
なんか
ビリッて
……
ピクッ
ん…
…っ
…あっ
こ…今度は
撫でるように
優しく触ってきて
乳首ばっかり
執拗に…擦ったり
引っ張ったり……


自分で足持って支えろ
もっと股広げて
こ、こう…？
ちょ ちょっと なんでカメラ向けて
大丈夫だよ…後で個人的に愉しむに留めるから
こんな屈辱的な恰好……
約束を果たしたらこの男……三枚おろしにしてやろうかしら……
……っ
おいなんだ？このパンツの染みは
胸揉まれて濡らしてんじゃねーかw
じぇ…


ショーツの上から
触れるか触れないかの
加減で……
スー
減らず口利いてた
割にはしっかり
愉しみやがって…
スリスリ…
そろそろ
膣内欲しくなって
きたんじゃねーか？
ニヤニヤ…
やっ…
ビクッ♡
ニプニプ…
肉ヒクヒク
疼いてんぞ
あっ♡
……あっ
は……
挿ってきた
膣内に……
指っ……！
はっ…
ニチニチ…♡
…っ♡


んっ…
ビクビク
…っ
指絞めつけてくるぞ……物欲しそうな膣内してるじゃねーか
あ♡
あっ…
つ♡
チク♡
チク♡
やっ…
あっ♡
ミチッミチッミチ♡
なるほど…ここか……ここ弱いだろお前？
はぁっ
嘘言っても分かんのこんな濡らしてて感じてねーって方が無理だから
ち違……気持ち良くなんか……
あっ
…っ♡
あ♡
ビクッ♡
私の反応を見て…感じる所をじっくりと探るように
あ…っ
見つけたらそこばかり執拗に擦ってきて
ハァ
ハァ
ビチョビチョ


20分後
いいつまで触ってるの
!?
!?
あ…頭クラクラしてきた
ずーっとねちっこく…感じるとこばかり……
お前が素直になれるまで
正直にチンポ欲しいって言えるまで続ける
スキスキ♥


まァそろそろ潮時か
え?
ひゃう!?
待って急にそんな激しっ……
スプププ
はぁあっ
あぁっ
今そんなされたらっ……
あっ
ちょっと待ってこれイッ…
なんか…なんか変っ
やぁあっ


絶頂ったな
嫌いな奴にイかされる気分はどうだ？
これが絶頂……私 初めてイった……


ヘソの下の方……子宮から切ないのがこみ上げてきて……
頭まっしろになって…聞いたことも無い変な声が出て……自分が自分じゃないみたい…


その日から萩原君との内密な関係が始まった
や
約束が違うわ
一回したら
終わりじゃ…
まだ本番して
ねーだろ
するまでは
永遠に関係は
終わらないからな
そ、そんな…
ジプィ
ジプィ
グププィ…
萩原君は
「一回セックス
したら終わり」
という条件を
逆手に取り
本番行為をせず…
前戯のみに留めた…
グポッ
グポッ
おそらく
私の方から求めるのを
待っているのだろう
ジュルル
ジュルル
……っ
んっ
んんっ
自ら佐藤君を裏切り…
修羅に堕ちるのを……


んっ
テキトーにやってっと……
もっと口窄めて口腔圧迫させんだよ
んんっ！
ほぉ～校内で隠れて行う背徳行為堪んねぇ人来たらヤベェ事になんなぁ？


なんて卑怯で悪趣味な人
弱みを握って従わせて…人が堕落するのを待ってるなんて
こんな最低な人に私は屈しない
絶対負けたくないっ……!!
おぉ怖……歯ァ立てんなよ？


それを見た時
僕は目を疑った
どうして
萩原君のスマホに
彩乃さんの写真が…
どうやら
彩乃さんは
恋愛禁止の
規則を利用され
萩原君に
体を許したらしい……
なにか別の
方法が…
大丈夫よ…
あんな人に
私は屈しない
佐藤君
私を信じて…！
彩乃さんは
負けず嫌いに火が
付いてしまっている
それに彼女から
弓道の道を閉ざす
なんて選択肢は無い
彩乃さんに
託すしかないのか……
もう家ついた？
既読
彼女は僕との
会話に気まずさを
感じているのか
返信が遅れる
ようになった…


ブーン
今日も萩原君と一緒に……一体どんな性的被害を受けて…
萩原君からは毎日のように彩乃さんの痴態が送られ
その妄想は日に日に強くなり吐き気を催す悪夢と意に反する勃起で眠れない日々が続いた…
ピク♡
フー
…っ
ゾワッ♡
んっ
んんっ…
レロレロ
強情な奴だ…猿ぐつわから涎が垂れてるぞ？
ピチャ♡ピチャ♡
体に毒だぜそんなに声我慢してると
開放的になって思いっきり感じてみろよ
ワキワキ
……っ


またこの人は…
私の弱いとこばかり
ビクッ♥
しつこく長時間
責めてきて……！
んっ♥
んんっ…
ふっ
こんなの
我慢できなっ…
ニチ♥
ニチ
い…イク…
これイクっ……
ピタ
えっ…
今日は
ここまでに
してやるよ
またイク寸前で……

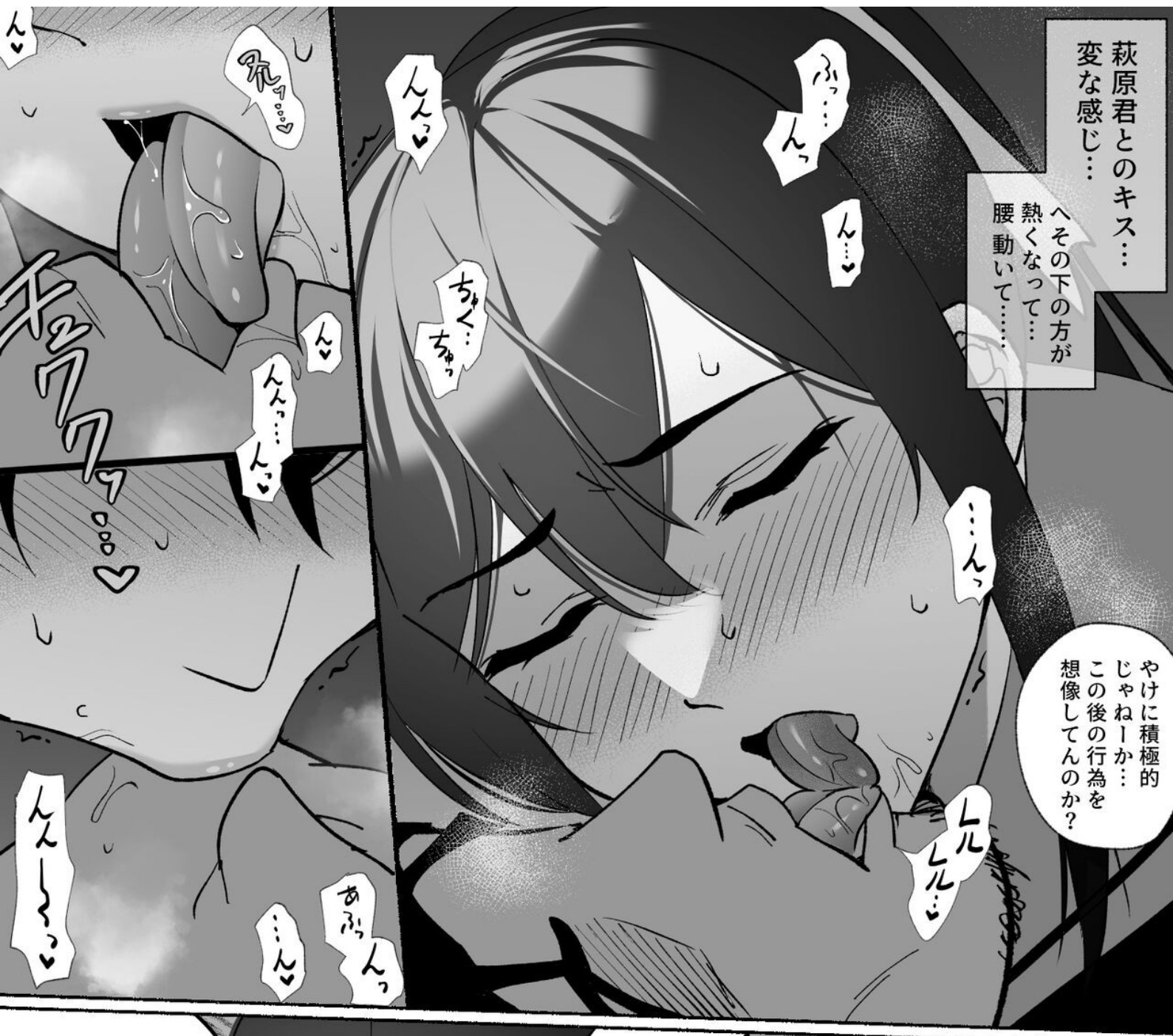

萩原君はいつも
私がイクすんでの所で
行為を止め
もやもやした
不満を残したまま
帰っていく
明日は玩具使って
もうちょい
ハードにいくからな
バタン
私がイったのは…
最初の あの時だけ
あの感覚を…
もう一度……


おい…こりゃどーいう事だよ
か帰ったフリしてこの男
盗撮してたなんて……
ち違…
俺との行為後一人残ってオナニーかまるで欲求不満の変態女だな
澄ました顔して意外と性欲旺盛ってかw
はぁ♡
はぁっ♡
はぁっ♡
んっ♡
んんっ♡
ビクッ♡
チュクチュクチュクチュク♡
客観で見るとなんて間抜けなの
……っ
一人でひたすら…性欲慰めて……


それで？
イけたのかよ
……
まァ俺の
指じゃなきゃ
無理だわな
ちなみに
チンポだと
もっとスゲーぞ
ちょっと
スリスリ
指なんかじゃ
満足できなくなる
……
ズリズリ♡
コスコス…♡
俺と一度でも
ヤった女は大概
離れられなくなる
寝ても覚めても
俺との事ばかり
考えて手に
つかねーんだと
まるで薬物依存症
患者みてーにな…
今日
家に親は？
い居ない
出張で…
そりゃ
好都合だな
今日
お前ん家
泊まるから♡
ゴクッ♡
お互い溜まってるもん
吐き出して一晩中
愉しもーぜ？
……っ


こんな状態で
萩原君としたら
どうなってしまうの
私……
あ
相沢さん
ヤベ……もう
勃起してきた
ドクドク…
……
……
……
スゥ…
……
安心して 佐藤君
今日……
今日で
終わらせるから……


んっ…んっ♡
んんっ♡
んむっ…ちゅっ
もぞもぞ
もぞ…
せっかく彼氏が一緒に帰ろうとしてくれたのになー
俺との同伴を優先するとはな…
ちゅっ
んっ…
はぁ…はぁ…
あふっ…
お前も楽しみで仕方ねーんだろ？
腰もぞもぞして落ち着かなくしやがって……
はぁ…はっ…
ヌルっ
レロ♡


萩原君とのキス…
変な感じ…
その下の方が
熱くなって…
腰動いて……
ふっ…
んっ
ん…
ちゅく…ちゅっ
んんっ
ん
んんっ…
んっ
んん～～っ
あふっ
んっ
…ん
…んっ
レル
レル…
やけに積極的
じゃねーか…
この後の行為を
想像してんのか？


は
早く……
早くやる事
済ませて……
お？
やっと素直に
なったか…
勘違いしないで…
これは
こんな
馬鹿げた関係を
終わらせるため……
私がシたいわけじゃ
はいはい
なんでも
いーよ


佐藤君 ごめんなさい…
でも こうしなきゃ終わらない
だから一度……
たった一度だけだから……
ハァ…
ハァ…
ハァ…


スリスリ…♥
こんな時まで焦らして…この人は
自分だって早くシたいはずなのに…
ズリズリ♥
ハァ
ハァ
は早く挿れなさいよ……


もう我慢できねーか
ビクッ
ニュルル…♥
あ～入ってく入ってく…
ヌチュ…
……あっ
ミチミチ…♥
キュン♥
ビクビクッ♥
あぁあっ…
つ…
つ……♥
うおっ…！すげっ…!!膣肉絡みついて…！
ヌチュ♥
う嘘……挿れただけでこんなっ……
私今……軽くイって……
ハァ～♥
ハァ～♥
ビクビクッ♥
まだ挿れただけだぞ…腰動かしたらどうなっちまうんだ？
ちょちょっと待っ…
あっ
ヌチュ…！
やぁあっ♥あぁ


ヤバッ…
これ……
あ～……！
パン
パン
パン
あっ
ん♡
あぁ～♡
ブルン♡
はっ♡
あぁ♡
あっ
あ～……！
子宮口が亀頭に
吸い付いて…！
ズク
ズク♡
チュ♡
精液
吸い取られそ…
気持ち～♡
チュ♡
チュッ♡
チュッ♡
萩原君の
チンポ気持ちい…
ハァ～♡
膣内でビクビク
震えて…抱きしめ
合ってる……
ハァ～♡


はぁっ
はぁっ
は
萩原君……
ちゅくっ
んっ
んっ♡
ふっ♡
んっ♡
んんっ♡
だめ……
今キスしたら
戻れなくなるかも
セックス
しながらのキス
こんなに
気持ちいいなんて…
ん～
挿入しながら
キス最高…っ♡
舌と舌が
絡み合う度
膣内でチンポが
脈打つのがわかる
萩原君も
興奮してる…！
んっ♡
俺との
セックスじゃないと
イけない体にして
やるからな……！
んっ
ヂュクッ♡
んっ♡
ふぅ…♡


こんな動物みたいな体勢……
まるで萩原君に飼われてる家畜の様
興奮も快感もこの人に支配されて…私の意志と関係なく振り回されて
こんな人嫌い…
……嫌いなはずなのにどうして…
情けねェ格好だな
天才弓道部もベッドの上じゃただのメスってか


他人様の膣内気持ち～♡
今頃 佐藤の奴は一人寂しくオナニーでもして慰めてるだろうよ
ややめて…佐藤君の悪口…
クリっ…♡
クリっ
クリっ
はっ♡
あっ
あ♡
ビクッ
あっ
あ♡
そうらっ…!!
パン
パン
パン
パン
パン
あっ
あ♡
あ♡あっ♡
ブルンッ
ブルンッ
や
いつまでその思いやりが続くかな？
こんな時まで彼氏の事想って…泣けるねェ
その内 自分が気持ち良くなる事しか考えられなくなるだろうよ
モニ♡
モニ♡
はっ…はっ…はっ…


浴槽では
やめて……
父様も
入るのに…
今日は
いねーだろ
浴槽でも
するなんて…
これじゃ本当に
所構わず求めだす
動物の様
何回も射精してる
はずなのに
まだ
こんなに勃起して…
レロォ…
ビクン
乳首ビンビンに
勃起させやがって…
ヤりてーのかよ?
今したら
生でする事になるぜ?
俺はいーけどよォ
ふ
ふざけないで
……
ビクン♥
ハァ…
ハァ…
あっ
はっ…
っ…

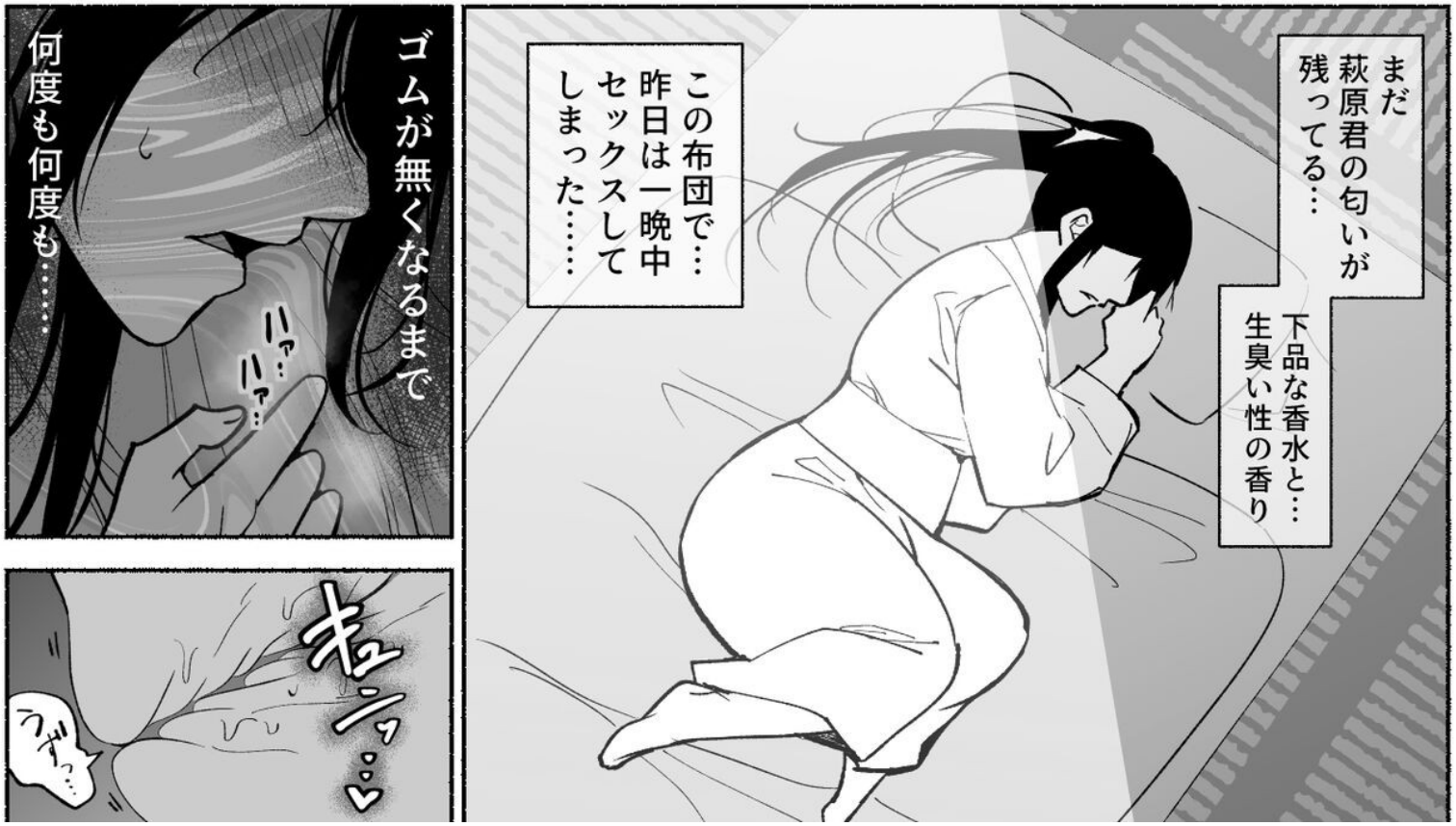

あ～挿れてェ…
先っちょだけ
挿れていい？
ちょ
ちょっと
生は本当に
ダメ……
ハァ…
ハァ…
あっ
ヌリュ…
ズニュ…♡
ムニ
ムニ♡
ピクッ♡
♡
でもよぉ
腰 動いてるぜ？
本当はお前も
ヤりてーんだろ？
……挿れたら
本気で怒るから…

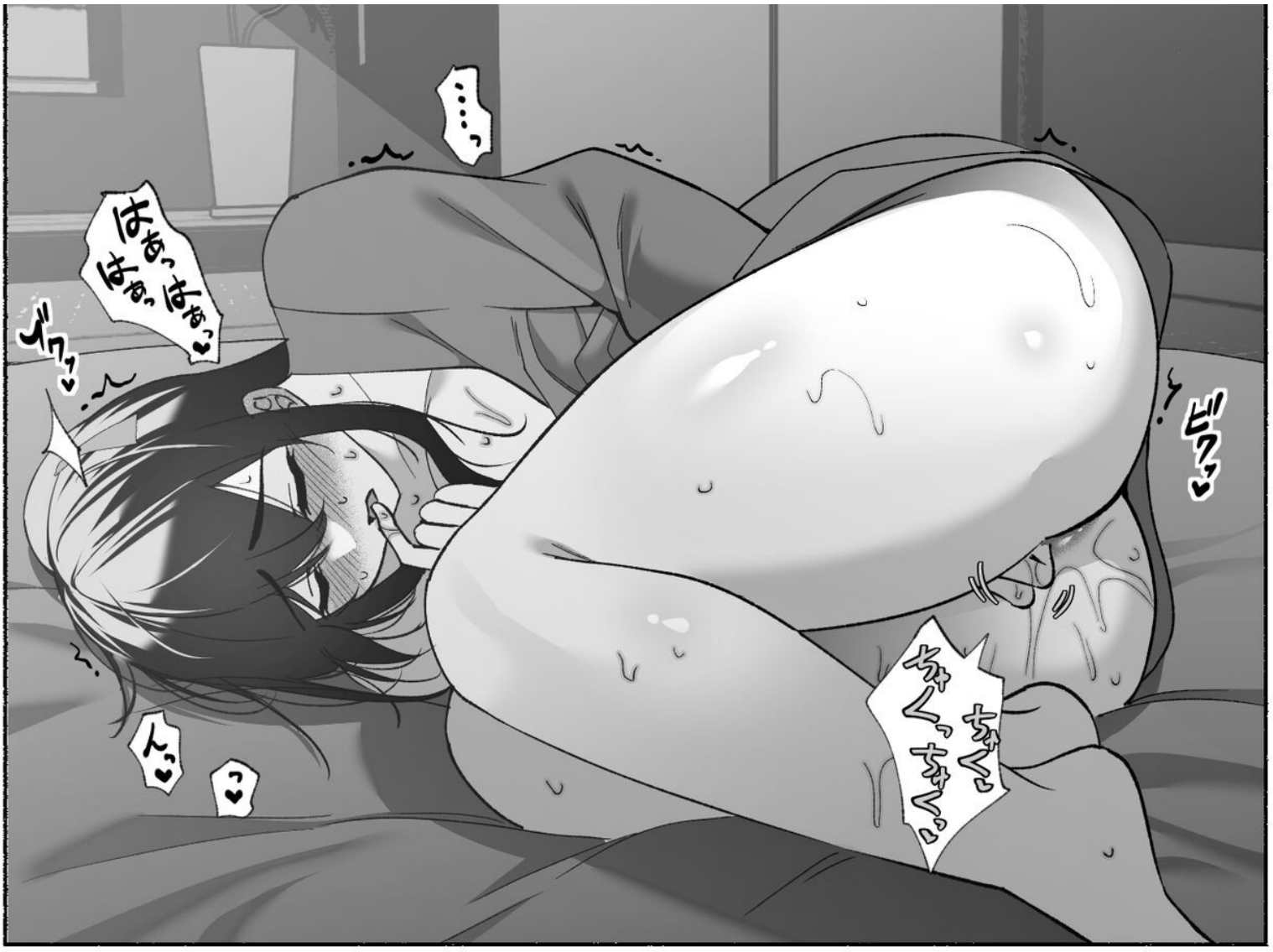

あっそう 残念！
生ですんのゴム有とは
比較になんないくらい
ガチで気持ちーんだけどなぁ
……
キスしよ…
チュッ♡
ん……
フッ……
くちゅっ…
んっ……
クチッ…
チュッ
チュクッ♡
チュッ…♡
んんん…♡


あっ
あ
ふっ
お風呂でも
射精したのに
またセックス…
どれだけ この人
欲情してるの…
もうゴムが無く
なってしまいそう
ブルンッ
あぁ♡
ビクッ
あっ♡
あんっ♡
はぁ～っ
はぁ～♡
ヤッ♡
回数を重ねる度
快感が強まって
いって
私も
もう止められない…
子宮がこの人の
精液を求めて
静まってくれない
このままじゃ
膣内が萩原君の
チンポの形に
馴染んでしまい
そう……
パンッ
パンッ
パンッ
もう朝かよ
学校ダルッ
フケるか
パンッ
パンッ

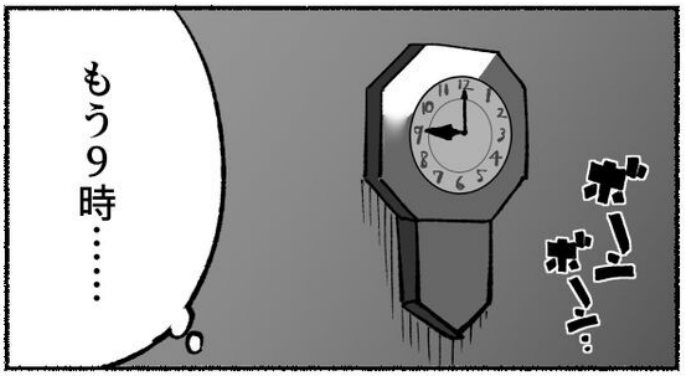

「写真の削除を確認した」
「これで萩原君との
約束は果たしたわ…
不安にさせてごめんなさい」
良かった…!!
いや良くないけど
やっと彩乃さんは解放される…
けど性的搾取を受けて彼女の心はどれだけ傷ついただろう
本当は僕が彩乃さんを守らなきゃいけないのに…


ごめん
彩乃さん…
……
ボフッ


まだ萩原君の匂いが残ってる…
下品な香水と…生臭い性の香り
この布団で…昨日は一晩中セックスしてしまった……
ゴムが無くなるまで
何度も何度も……
ハァ…ハァ…
キュンッ…
ウズッ…

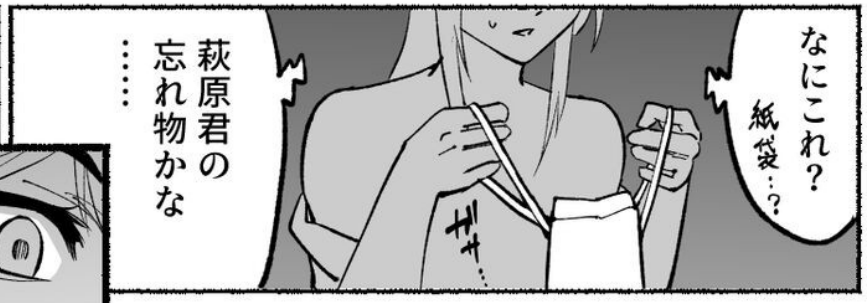

…っ
はぁっはぁっ♥
ビクッ♥
ちゅくっちゅくっ
ん♥
っ♥


ボー!!
ビクッ

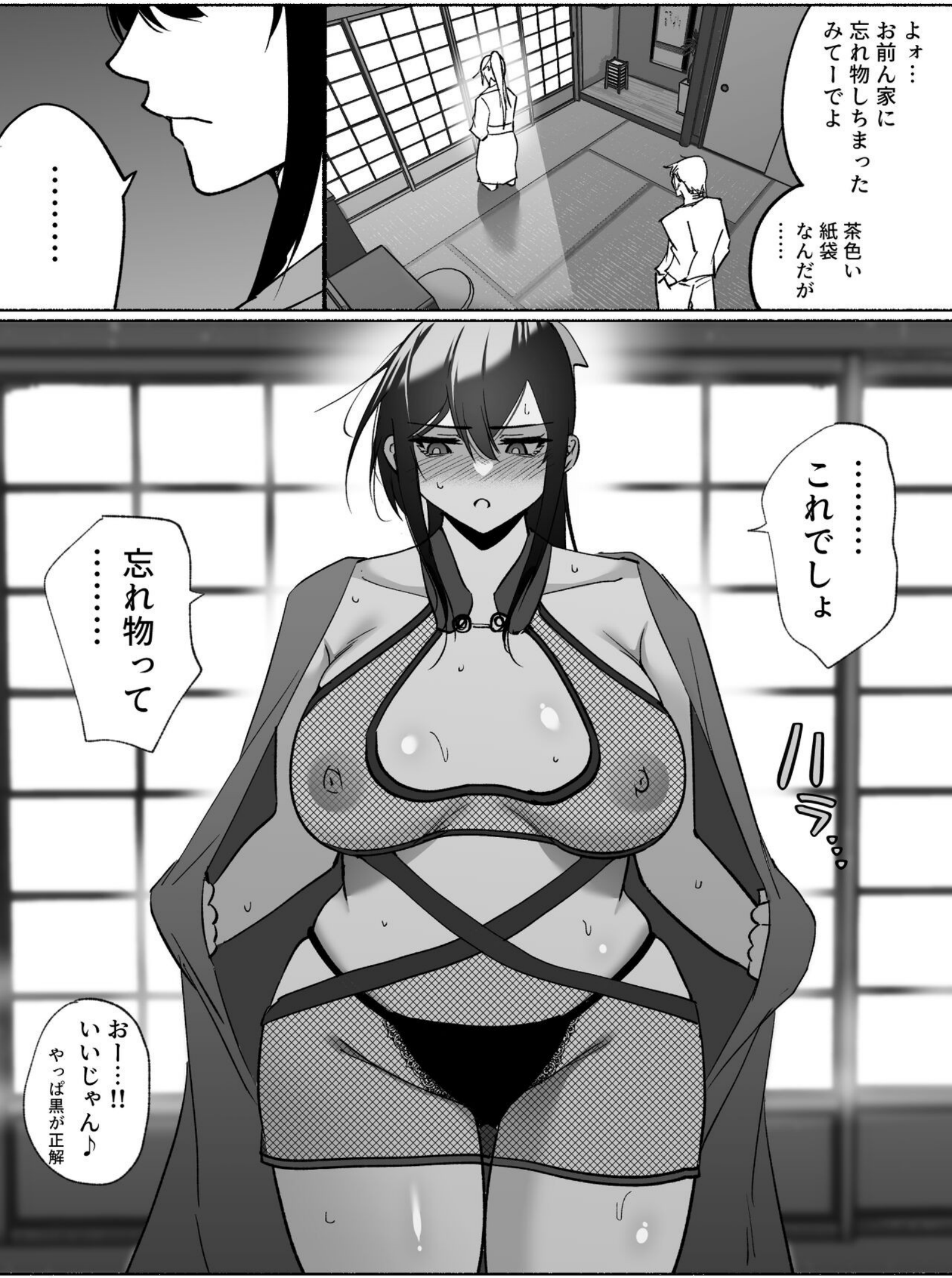

ボーン
ボーン。
もう9時……


何回しても…
消えてくれない
萩原君と
した記憶が……


チョン


なにこれ？
紙袋…？
ガサ…
萩原君の
忘れ物かな
……

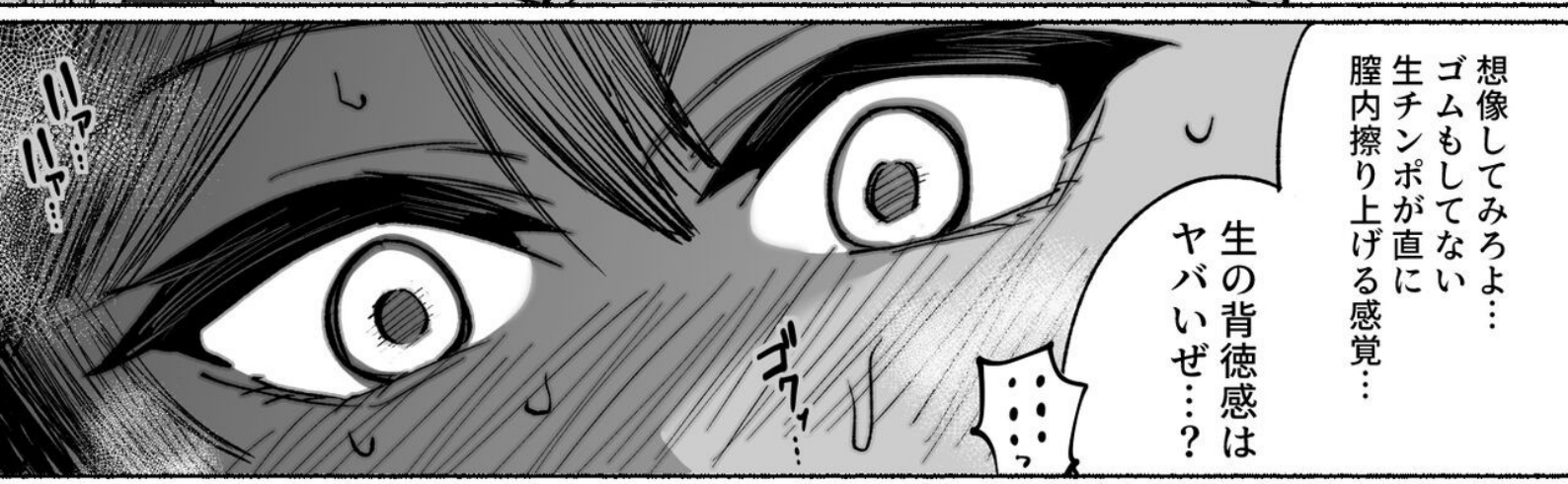

ブーン


よォ…
お前ん家に
忘れ物しちまった
みてーでよ
茶色い
紙袋
なんだが
……
……
……
これでしょ
ハラ…
忘れ物って
……
おー…!!
いいじゃん♪
やっぱ黒が正解


レロォ。。
よく着て待ってたな…シたくて我慢できなかったか？
ビクッ♡
ふっ…
…っ
んっ
ニュルルッ♡
嬉しいぜ彩乃　俺もお前ともう一度ヤりたくてシコってたんだ
ジュプッ
ジュプッ
ジュルッ。。
お前の膣内の感触…奥を擦り上げる度漏れる艶やかな声思い出す度に勃起して堪らねえんだよ……！
ビクッ♡
い…っ
私も……萩原君とのセックス思い出してオナニーしてた
あれを思い出すとどうしても眠れない
んっ
レロォ。。
レルレル♡
ぐぷっ
ぐぷっ
ぐぽっ…♡
鎮めても鎮めてももう一度欲しくて我慢できないの…


彩乃さんは今傷心してるはずだ…僕に何か出来る事はないか…
そうだ！二人で買物に行こう
辛い事は忘れて気分転換するんだ……
ヴィーン
お佐藤じゃね？ほら出ろよ
でも…
ごごめんなさいちょっと今日はなんか風邪…？を引いてしまったみたいで
ハァハァ
ぐりぐりっ
ぐりっ
ぐりっ
んっ…
今まで…寝てたの…
んっ
い今はやめて…!!
ぐりぐりっ
チュッ
チュッ
んっ♡
大丈夫？お見舞い行こうか
いいえ…平気よっ♡うつしたら悪いしっ…
ハァハァ♡


あーぁ
嘘ついちゃった
どうする？
俺が佐藤に
チクったら
そ
それだけは
……
じゃあ
黙ってる代わりに
膣内出しな
お前も
シたいだろ？
生・交・尾♡
ピク


想像してみろよ…
ゴムもしてない
生チンポが直に
膣内擦り上げる感覚…
生の背徳感は
ヤバいぜ…？
ゴクッ…
ハァ…
ハァ…


佐藤君ごめんなさい
今日…今日だけ
萩原君とセックスさせて
私が本当に好きなのは
佐藤君だから……
萩原君とは仕方ない…
仕方なくシてるだけだから…
パン
パンパン
あ～…！

彩乃さん…
息あがってて
熱っぽかったけど
なんか違うような…
かすかに衣擦れの
ような音もしてて
あれは
まるで……
ヴィーって
うっ♡うっ♡ふぅ♡
あっ♡あ…
あ♡あ…
んっんっ…んんっ♡
はぁあ…♡
仮病で草
僕の誘いを断って…
風邪ひいたって
嘘までついて……
萩原君と
こんな……
こんな彩乃さん
見たこと無い…
汗だくになって
頬まっかに染めて
なんだ…
これ……
やっぱりアレは…
あの音は…萩原君と
シてる時の……
あぁっ…♡
ほっ♡あ♡
やぁ…♡
あぁ…♡
あっ♡
あ♡ん♡
射精ねだるような
いやらしい腰の動きで…
ひたすら快楽貪って……

僕とシた時と
全然違う

そんなにいいのか…
萩原君とのセックスが
そんなに……

ギンギン…

僕は送られてくる
動画から目が離せなかった

空いてる右手は
いつのまにか
性器を握り
自分で慰めていた……

夢中で
女の悦びに浸る
彼女の姿は
衝撃的にエロく

情けなさと興奮と…
嫉妬でぐちゃぐちゃに
なった感情を

精液ごと
吐き出した
……

ゼェクッ

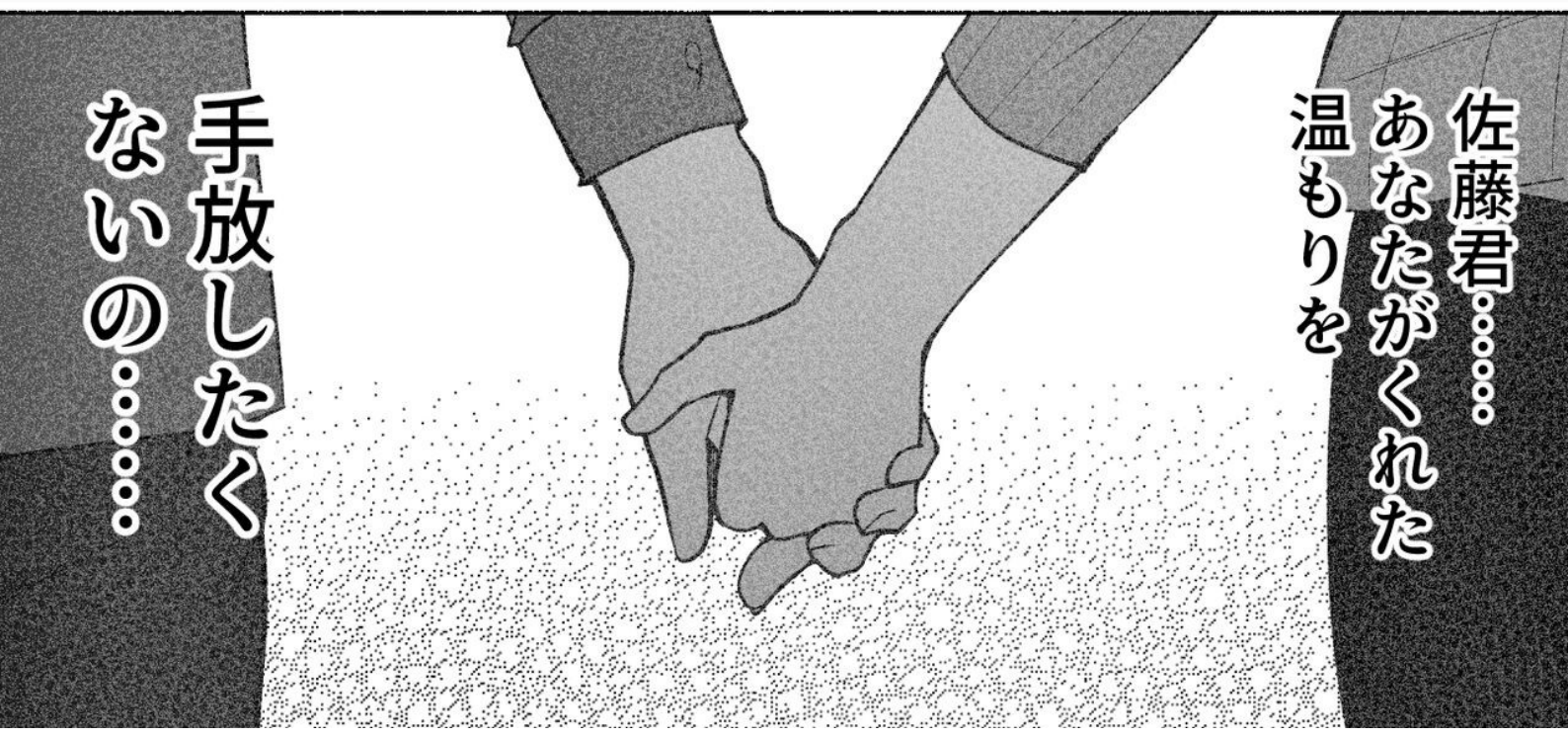
はぁ…

はっ…

っ…


ん…っ
ん…
ん…♡
れるれる♡
ゆさっ
ゆさっ
ゆさっ
ぬるぬる♡
あっ♡
あっ…やぁあっ
あ…♡
あっあ♡
はぁっはぁっ
あぁあ…♡
生でするセックス
全然違う……
チンポの血管まで
わかるくらいリアルに
感触伝わってきて
萩原君も
いつもより興奮
してるのがわかる…
膣内でチンポ
ビクビク脈うって
こんな…
こんなの駄目…
頭おかしく
なるくらい
いいっ……
たんっ
たんっ
たんっ
たぱっ
たぱっ
はぁっはっ♡あ♡
あぁ～♡
あ～すげっ…
膣肉きゅうきゅう
絞めつけてきて…
亀頭に吸いついて
射精を催促してくる
感じ……堪んねェ～
あっ♡
あぁあっ…♡
んぢゅん♡


馬鹿な事
言わないで…
私が本当に
好きなのは
私の内面を
愛してくれる
佐藤君だけ……
私の事を
心から想ってくれる
彼と幸せになりたい
こんな体目当ての
卑怯な人なんかじゃ
ない……
あぁあっ…♡
あぁあっ…♡
はぁ…っ あぁ…♡
はぁ…♡
あっあ♡…♡
やべーよ
マジになっちまいそ
お前の事 好きに
なっちまうかも
お前も俺に
惚れちまうんじゃ
ねーか？
こんな体の相性が
いいとよ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
やぁ…♡
あっ♡あ♡
あ…♡
あぁ…あぁ…♡
んっ♡
うっ♡うっ♡
はぁ～っ
はぁ～っ
あっ♡
あっ♡あ♡


佐藤君……
あなたがくれた
温もりを
手放したく
ないの……


でも萩原君とセックスしていたい
体の底から気持ちよくて最高に満たしてくれるHがしたい
今日もずっと…明日も明後日も
ずっとHしたい…したいしたい…!!
はぁっ♡はっ♡あっ♡あぁ♡
あ～…！出る……出るっ…！
あぁ～っ♡あっ♡んっ♡あ♡
パンパンパンパン
パンパンパンパン
キュン♡
抜かないで萩原君…生の生殖器よすぎてったまらないの……
あっ♡あぁ♡はっ♡あ♡
しっ♡あっ♡あぁ♡


出るっ…
ミチィ♥
ミチィ
っづ……
ビクビク♥
っ……!!
ミチィ♥
あ〜〜っ！
さいこっ……!!
他人様の女に
無責任射精♡
こんな最高な
ことある？ｗ
ビュ〜〜
ビュ〜
ビクィ♥
ビクィ
ビクィ
はぁ〜〜っ
はぁ〜〜っ
〜〜っ！
あぁっ……!!
はぁ〜〜っ……


…はぁ…
はぁ〜〜っ……
はぁ〜〜っ……
おい 面倒くせーから
絶対 孕むなよ
ところてん
もしガキなんか出来たら
思いっきり腹ぶん殴って
堕胎させっから
グッタリすんな
まだまだ
ハメ倒すからな
ヴィィ
……


さっきから
イキまくりじゃねェか
そんなに俺のチンポ
いいわけ？
彼氏のと
どっちがいいか
言ってみろよ
……っ
お膣しまった…♡
この絞めつけが
答えって事ねｗ







私って
なんなの
……

は？
彼女じゃねーよ
ただの穴女
だっつの
今度お前にも
貸してやるよ
まじサイコーだから

清楚彼女の快楽漬け

弓道部の強気な彼女

相沢彩乃編

ハチ公/制作

転載
無断転載・複製・複写・Web上へのアップロード禁止
禁止



ご覧頂きありがとうございます！　ハチ公です。
今作は「通話アプリの友達」を終えて描き始めた新シリーズになります。

最後のページで
「なにしてるの私　矛盾してばっかり」「私ってなんなの…」
とありますが　これは**自信を失ってる**わけですね。

彩乃は天才弓道少女です。
弓道に打ち込む事で クラスで孤立してても尊厳を保っていました。

しかしそうやって人を遠ざけ 内に籠れば籠るほど孤独感は募っていきます。
そこで佐藤と出会い 想いと愛情を受け 素直に人の温もりを求める事の大切さを知ります。
しかし萩原との行為により メスとしての悦びを感じてしまった彼女は 間違いを犯してしまいます。

欲望に流され 自分の信念を曲げれば 必ず自信を失ってしまいます。
彩乃は今後 萩原とどう接していくのか。佐藤とどう付き合っていくのか。
自分の想いとどう向き合っていくのか。

その辺りを考えて彩乃編の続きをイメージしてますので
もし形になりましたら　また読んで頂けると幸いです。
(もちろんエロシーンがメインです笑)

ハチ公